

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	創ろう！広げよう！佐久のハーモニー パート2(演劇で創る佐久のハーモニー)
事業主体 (連絡先)	創ろう！広げよう！佐久のハーモニー！実行委員会 (佐久市猿久保55 長野県佐久創造館内) 0267-68-2811
事業区分	(3) 教育及び文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,007,694円 (うち支援金: 2,211,000円)

事業内容

- 1 文化財を活かした演劇活動
 - 1) 佐久市有形文化財「旧大沢小学校」での演劇塾及び公演
 - ① 5月6日 「べっかんこ鬼」公演
 - ② 7月から10月 演劇塾 12回
 - ③ 10月13日 「べっかんこ鬼改訂版」公演
 - 2) 中込商店街空き店舗を活用した公演
 - ① 6月1日 「べっかんこ鬼」公演
 - ② 8月24日 「海の見える理髪店」公演
 - 3) 能楽ワークショップ (9月30日)
小諸市美南ガ丘小学校での能楽ワークショップ
 - 4) 「佐久のハーモニー演劇祭」公演
11月30日 2公演、12月1日 6公演



【10/13 「べっかんこ鬼改訂版」公演：旧大沢学校】

【目標・ねらい】

- ① 芸術文化に対する理解を深め裾野を広げる
- ② 演劇活動を担う人材を育成する
- ③ 地域住民の理解を得ながら地域の文化力を発展させていく
- ④ 文化芸術の力を活かした地域づくりに取り組み地域の活性化に寄与する

事業効果

- ・ 佐久市有形文化財「旧大沢小学校」での公演と演劇塾開設は、公演に来られた方々と関係者に演劇を通じた文化財の価値の認識を高めることができました。
- ・ 中込商店街空き店舗での演劇公演は地元中込マルシェの関係者と共同で実施し集客にも役立ち古民家空き店舗の価値を再発見し、地元商店街の新しい活用を探ることができました。
- ・ 能楽ワークショップは小学生を対象に行い我国最古の演劇である能を身近に感じ、文化への意識を高めることができました。
- ・ 演劇祭は地元劇団、高校生演劇、生徒・児童劇団、プロ俳優の公演を同一施設・場所で行い、多数の観客を集め、演劇による「地域の元気づくり」を創出しました。

※自己評価【 A 】

【理由】

佐久市有形文化財の廃校を活かした公演や商店街の空き店舗を活かした公演、演劇塾の開設、小学生の演劇育成講座受講生、地元の劇団、高校生演劇、プロ俳優劇団が参加した演劇祭、わが国最古の演劇「能」のワークショップなど多様な活動を通して佐久地域の演劇活動が発展し、地域の活性化に結び付けられたこと

今後の取り組み

今年度の事業効果を踏まえて、3年間の事業の2年目として令和2年度事業を展開してまいります。具体的には、演劇を担う人材育成のため、①小学生の「演劇講座開設・公演」「能の講座開設・能舞台への実演参加」②社会人の「演劇塾の継続的開設」「地元劇団の育成」を図っていきます。公演場所は文化財廃校、商店街空き店舗や図書館の活用、文化施設など多様な場所で佐久地域での演劇を通じた文化力の発展、住民の協力を得た地域づくりを行ってまいります。